

皆さんの声をお寄せください。教育に関するものであればなんでもOKです。(できる限り住所・氏名等をお伝えください)

安平町教育委員会  
29-7036  
FAX 29-7030

**令和5年度第8回安平町教育委員会議決事項等(11月30日開催)**

- ①令和5年度安平町一般会計補正予算について
- ②安平町鉄道資料館条例の一部を改正する条例の制定について
- ③安平町子ども文化・スポーツ賞被表彰者の決定について
- ④令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村結果の掲載について

※第9回教育委員会(12月27日開催予定)については次号でお知らせします。  
また、教育委員会とはなただも傍聴できます。  
詳しくは教育委員会事務局までお問い合わせください。(☎ 29-7036)

～郷土史つづり～  
その(84)「農業災害と戦った歴史」



前回の「開拓者 依田勉三」でも開拓時の苦勞に触れましたが、昔も今も農業災害は予期せず起こっています。特に水害は、近年耳にする「線状降水帯」という気象現象が大きな災害をもたらしています。今回は、開拓時代の安平村の農業災害に少し触れたいと思います。まず、安平村の農業は火山灰地、泥炭地という土地を“土づくり”から始めなければなりません。日照時間も恵まれているとは言えず、たくさんの苦勞があった上に、冷害、風水害が繰り返されました。明治25年に追分駅、27年に早来駅が出来て入植する人が増え始めた頃の明治31年9月に豪雨のため大洪水が発生し、追分と早来市街地は殆ど水浸しとなり、農作物は収穫皆無でした。その後明治37年、38年、41年、44年、45年、大正11年と河川氾濫などによる水害は繰り返されました。また、冷害もありました。特に大正2年の冷害は、北海道全体が大凶作で、道庁、安平村での救済があっても村を去る人が多く、人口は大幅に減少したほどでした。河川の氾濫は、当時安平村には中央部に蛇行する安平川、及び支安平川、アッケシュンベ川、ニタツポロ川、トキサラマップ川、フモンケ川、遠浅川、が原始河川のままでした。村費河川であったために経費も無く、応急処置程度だったのです。その後、村民の道費河川昇格運動によって昭和19年ようやく認定され、更に終戦後の昭和21年に徹底的改修について関係方面への陳情請願を続け、昭和23年に道費による改修工事が始まりました。長年の熱望が実現したのです。その後も改修工事は進められ、水害から克服してきました。安平村の農業は、災害に耐え、戦ってくれた先人たちがつないでくれたのです。安平町で生産される美味しい農作物を頂くとき、先人への感謝も感じたいと思います。

土の会(郷土史伝承活動)からお知らせです。まなびお図書室で、安平町の開拓の歴史を伝える展示を始めました。11、12月は、「郷土の歴史パネル展その1『馬と共に歩んだ町の歴史』」です。ぜひご覧くださいね。

**安平町図書室 新着図書のご案内**

開室日 追分 火～日曜日 9時～17時  
まなびお 月～日曜日 9時～21時  
☎ まなびお:29-7775、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしております。

- まなびお図書室**  
〈一般書〉  
なかしましほのツイートレシピ(なかしま しほ)/くつしたの編み方ハンドブック/続 窓ぎわのトットちゃん(黒柳 徹子)/ヒロイン(桜木 紫乃)/未明の砦(太田 愛)  
〈児童書〉  
親子でつくろう！はじめてのたのしいおりがみ(宮本 眞理子)/ひとりであんちがしたいのに！(ジョニー・レイトン)/きのいいサンタ(さとう わきこ)/木が泣いている 日本の森でおこっていること(長濱 和代)/ふしぎ駄菓子屋銭天堂 (廣嶋 玲子)
- 追分公民館**  
〈一般書〉  
ネガティブ・ケイパビリティ 答えの出ない事態に耐える力(帯木 蓬生)/女ことばってなんなのかしら？(平野 卿子)/逆転正義(下村 敦史)/植物少女(朝比奈 秋)/歌わないキビタキ山庭の自然誌(梨木 香歩)  
〈児童書〉  
まだある！！モノのなまえ事典(杉村 喜光)/パティシエに教えてもらった子どもがつくれるプレゼント菓子(いがらし ろみ ほか)/ベアトリスの予言(ケイト・ディカミロ)/クリコ(しげた さやか)/ふわふわくんとアルフレッド(ドロシー・マリノ)

**今月の展示テーマ**  
『おとなって、なに？』  
1月8日は、「成人の日」です。成人の日は「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」と法律で定められています。さて「おとな」とは？新明解国語辞典によると「一人前に成人した人。(自分の置かれている立場の自覚や自活能力を持ち、社会の裏表も少しずつ分かちかけて来た意味で言う)」ことだとか。「おとな」を連想できる本を展示します。

◆ 読み聞かせ 1月日程 ◆	日時	場所
読み聞かせ ありんこ会	令和6年1月13日(土) 10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア 赤ずきん	令和6年1月24日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター